

警 防 業 務 の 実 施 状 況

平成30年中、火災は35件発生しており、前年の31件より4件増加しています。

火災種別では、その他火災が14件と最も多く発生しており、次いで建物火災10件、林野火災8件、車両火災2件、船舶火災が1件の順となっています。

火災による損害額は8,098千円で、火災件数の増加に相反して昨年よりも16,369千円少なくなっています。

また、火災による死者が3名、負傷者が2名発生しています。

町別の火災発生件数は、印南町が10件で最も多く、次いで日高町が7件、美浜町が6件、みなべ町及び日高川町が各5件、由良町が2件の順となっています。

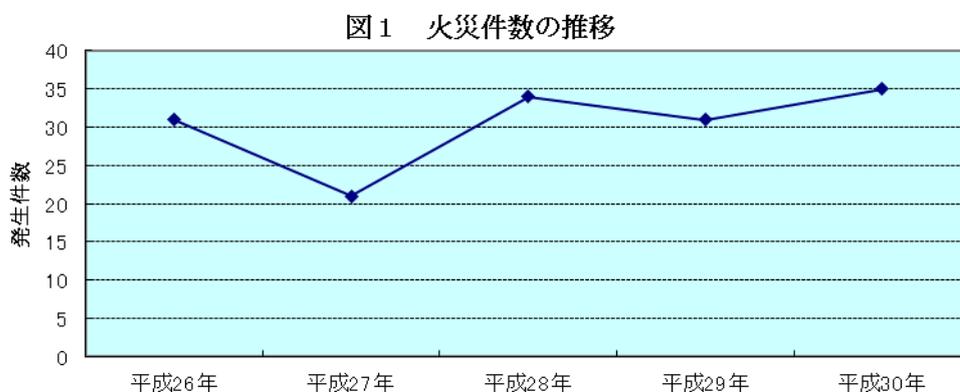
火災に準ずる災害（その他災害等）は、491件で昨年より71件増加しています。出動種別では、救急支援出動が423件と全体の約86%を占めています。

1 火災の概要(第1表～第10表)

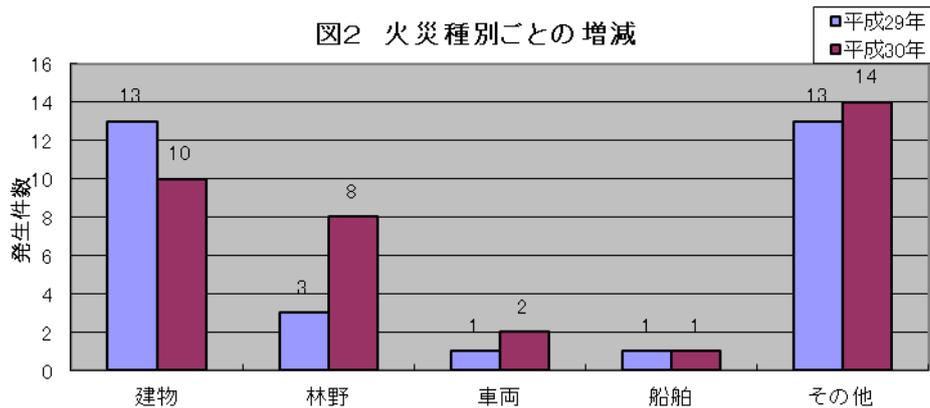
(1) 火災件数の増減(第1表)

平成30年中の火災件数は35件で、前年に比べ4件の増加となっています。

(図1)



これを火災種別で見ると、建物火災が10件（3件減少）、林野火災が8件（5件増加）、車両火災が2件（1件増加）、船舶火災が1件（増減なし）、その他火災が14件（1件増加）となっています。（図2）



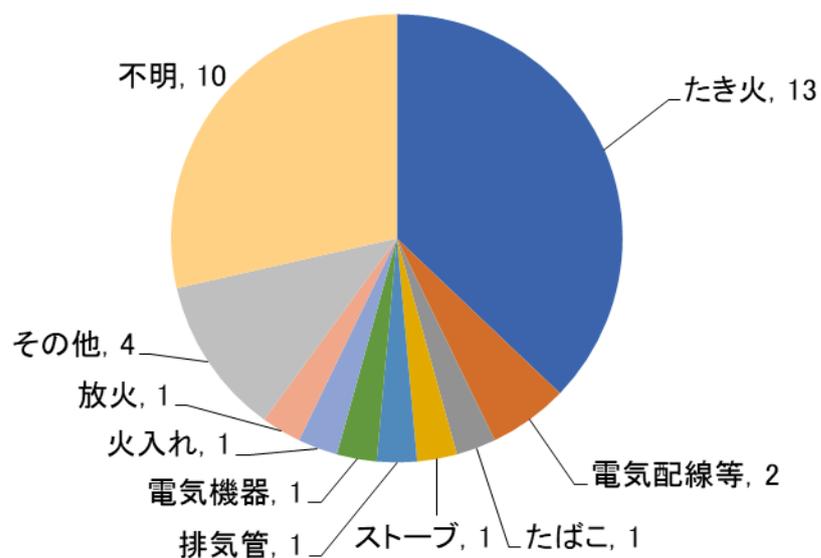
建物焼損棟数は12棟で、前年（18棟）に比べ6棟減少していることから、建物火災による損害額は7,639千円と前年に比べ16,347千円の大幅な減少となっています。

人的被害は、昨年応急消火義務者3名が負傷しており、今年は応急消火義務者で3名の死者と2名の負傷者が発生しています。

(2) 出火原因（第2表）

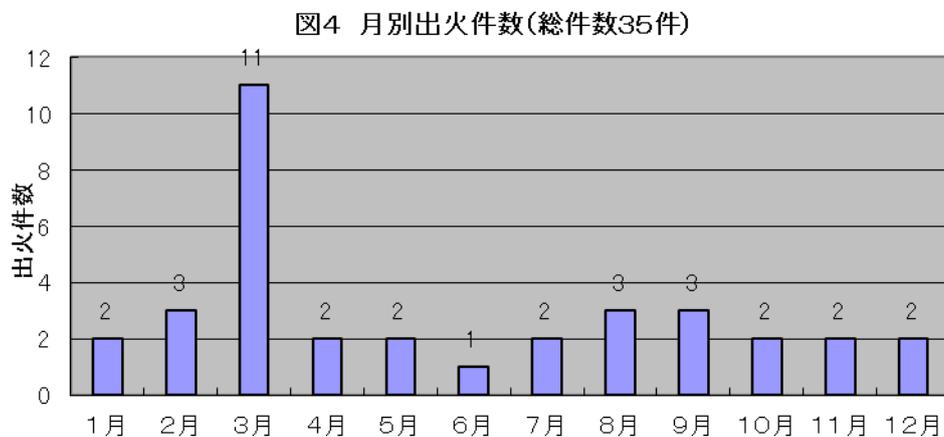
出火原因は「たき火」が13件と最も多く4割近くを占めています。次いで「不明」が10件、「その他」が4件、「電気配線等」が2件、「たばこ」、「ストーブ」、「排気管」、「電気機器」、「火入れ」及び「放火」が各1件となっています。（図3）

図3 出火原因割合(総件数35件)



(3) 月別の出火件数（第3表）

火災件数を月別にみると、3月が11件と最も多く発生し、次いで2月、8月及び9月が各3件、1月、4月、5月、7月、10月、11月及び12月が各2件、6月が1件で火災の発生がない月はありません。(図4)

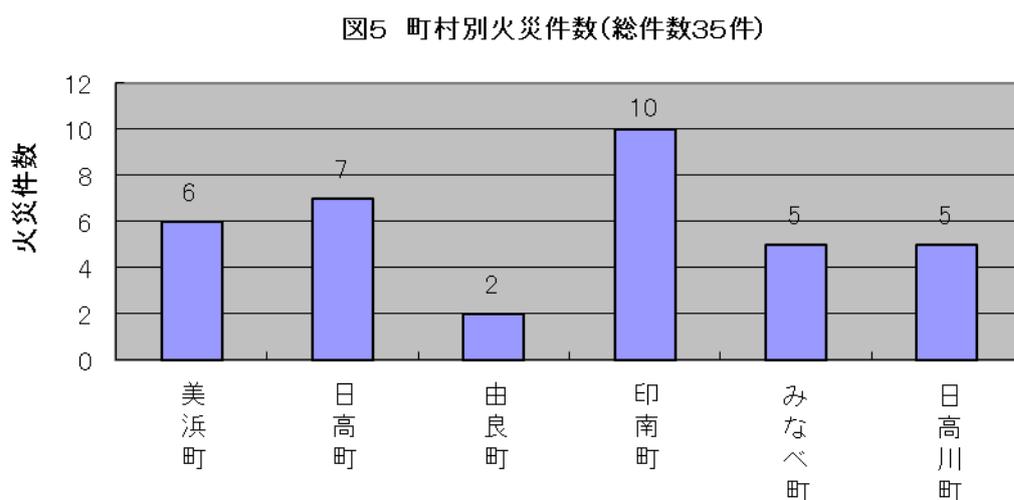


(4) 町別火災件数 (第4表・第5表)

火災件数を町別にみると、印南町が10件と最も多く発生し、次いで日高町の7件、美浜町の6件、みなべ町及び日高川町の各5件、由良町の2件となっています。(図5)

出火率(人口1万人当たりの火災件数)でみると、印南町の11.6が最も高く、次いで日高町の8.8、美浜町の7.9となっています。

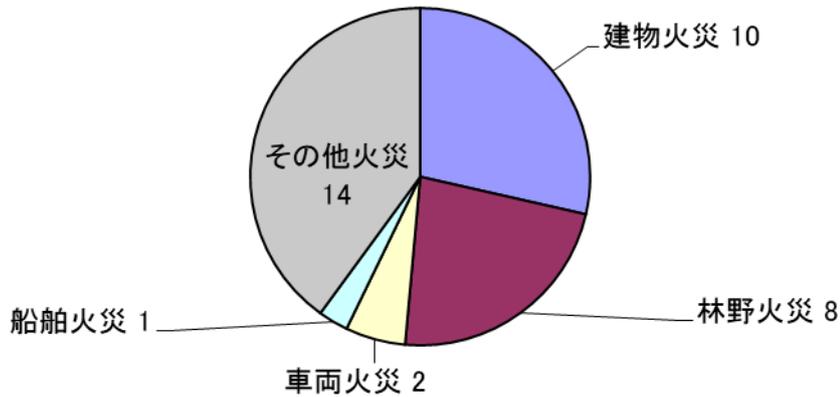
なお、管内全体の出火率は6.7で、平成29年中の全国の出火率(3.08)、和歌山県の出火率(3.55)を大きく上回っています。



(5) 火災種別の割合 (第6表)

火災種別の割合についてみると、その他火災が14件（40.0%）で最も多く、次いで建物火災が10件（28.6%）、林野火災が8件（22.9%）、車両火災が2件（5.7%）、船舶火災が1件（2.9%）、となっています。（図6）

図6 火災種別の割合(総件数35件)



(6) 季節別火災件数（第7表）

火災件数を四季別でみると、春期が15件（42.9%）と最も多く、次いで秋期及び冬期が各7件（各20.0%）、夏期が6件（17.1%）の順になっており春期の火災発生が約4割を占めています。

(7) 時間帯別火災発生件数（第8表）

火災件数を時間帯別にみると、14時から15時が6件と最も多く、次いで11時から12時及び15時から16時の時間帯が各5件、10時から11時の時間帯が4件、7時から8時の時間帯が3件、4時から5時、9時から10時、13時から14時及び22時から23時の時間帯に各2件発生しており、0時から1時、3時から4時、17時から18時及び23時から0時の時間帯に各1件火災が発生しています。

(8) 天候別火災発生件数（第9表）

火災件数を天候別にみると、晴れた日に30件、曇りの日に3件、雨の日に2件発生しており、晴れた日の発生が全体の85.7%を占めています。

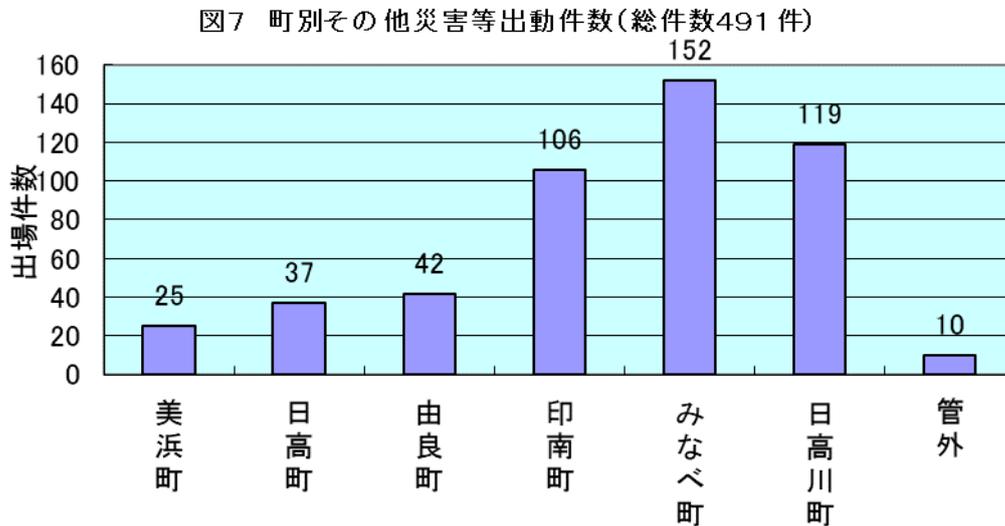
(9) 覚知別火災件数（第10表）

火災件数を覚知別にみると、消防専用電話（119番通報）による通報が30件で全体の85.7%を占め、そのうち19件が携帯電話による通報となっています。

2 火災に準ずる災害の出動件数（第11表）

平成30年中における火災に準ずる災害（その他災害等）の出動件数は491件で、前年と比較して71件の増加となっています。

内訳は、「救急支援」による出動が423件（86.2%）と最も多くなっています。町別では、みなべ町が152件と最も多く、次いで日高川町119件、印南町の106件となっています。最も少ないのは管外を除けば、美浜町の25件となっています。（図7）



3 署所別の出動状況（第12表・第13表）

(1) 火災の状況

火災の発生状況を署所別にみると、本署管内が17件（48.6%）と最も多く、次いで印南出張所管内が10件（28.6%）、南部出張所管内が5件（14.3%）、中津出張所管内が3件（8.6%）となっています。

(2) その他災害等の状況

その他災害等の発生状況を署所別にみると、南部出張所管内が152件（31.0%）で最も多く、次いで本署管内が140件（28.5%）、印南出張所管内が113件（23.0%）、中津出張所管内が86件（17.5%）となっています。